

令和 2年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

| | | | |
|-----------------|---|-----|--------------------|
| 施設名 | 岐阜市生涯学習／女性センター | 所管課 | 男女共生・生涯学習推進課、文化芸術課 |
| 所在地 | 岐阜市橋本町一丁目10番地23 | | |
| 指定管理者名 | 公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団 | | |
| 指定期間 | 平成29年4月1日～令和4年3月31日 | | |
| 選定方法 | <input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募 | | |
| 料金制 | <input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし | | |
| 指定管理委託料 (年額) | 224,972,407円(令和2年度) | | |
| 施設の設置目的 | 市民の生涯学習を推進するとともに、男女共同参画社会の実現を図るため | | |
| 施設概要 | 鉄骨造高架下3階建て 延床面積 11,555㎡(併設施設含む) 大研修室、中研修室、研修室50、研修室30、小研修室1～4、和室研修室1・2、音楽スタジオ大・小1・2、パソコンルーム、クラフト室、交流サロン、情報コーナー、生涯学習・ボランティア相談コーナー、市民活動ルーム、平和資料室、こどもの部屋、展示コーナー、駐車場 | | |

●利用状況

| | | R02 下半期 | R02 上半期 | R01 下半期 | R01 上半期 | H30 下半期 |
|------------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 利用者数(単位:人) | | 40,358 | 22,236 | 90,679 | 81,752 | 106,812 |
| 各室稼働状況(%) | 大研修室 | 68.4 | 54.0 | 73.7 | 80.8 | 88.8 |
| | 中研修室 | 68.7 | 55.6 | 84.2 | 88.1 | 93.5 |
| | 研修室50 | 76.2 | 70.2 | 81.3 | 85.3 | 91.8 |
| | 研修室30 | 83.7 | 87.1 | 87.1 | 96.0 | 97.6 |
| | 小研修室1 | 83.3 | 76.6 | 87.1 | 96.6 | 98.8 |
| | 小研修室2 | 69.7 | 60.5 | 88.3 | 96.6 | 96.5 |
| | 小研修室3 | 68.7 | 68.5 | 84.8 | 97.2 | 95.9 |
| | 小研修室4 | 79.6 | 72.6 | 86.5 | 94.9 | 99.4 |
| | 和室研修室1 | 8.2 | 6.5 | 24.0 | 28.2 | 44.1 |
| | 和室研修室2 | 62.6 | 58.1 | 78.4 | 94.4 | 95.9 |
| | 音楽スタジオ大 | 53.7 | 46.0 | 72.5 | 90.4 | 93.5 |
| | 音楽スタジオ小1 | 61.6 | 72.6 | 61.4 | 77.4 | 88.2 |
| | 音楽スタジオ小2 | — | — | 35.7 | 48.6 | 58.8 |
| | パソコンルーム | 51.7 | 36.3 | 70.8 | 83.1 | 81.2 |
| クラフト室 | 45.2 | 48.4 | 72.5 | 79.7 | 90.0 | |

●業務の履行確認

| 区分 | 確認事項 | 履行状況 |
|---------|---|--|
| 利用者サービス | ①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 | ①適切な運用を行っている。 ②適切な運用を行っている。 ③ホームページ、広報ぎふ、各種情報誌、ラジオ、Instagramなどを利用して、主催事業や活動内容の情報提供を行っている。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聴き、可能な限り迅速に対応している。 |

| 区分 | 確認事項 | 履行状況 |
|-----------|--|--|
| 自主事業・提案事業 | <p>1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務</p> <p>①生涯学習へのきっかけと現代的課題の解決に向けた学習機会の充実</p> <p>②地域づくり、まちづくりの推進役となる人材の養成</p> <p>③生涯学習拠点施設としての機能の充実と情報発信</p> <p>④生涯学習・ボランティアに関する相談業務及び活動支援</p> <p>2. 男女共同参画推進業務</p> <p>①学習機能…男女共同参画に関する事業の企画及び実施</p> <p>②情報機能…男女共同参画に関する情報の収集・提供</p> <p>③交流機能…市民や団体等のネットワークの形成及び、育成・交流</p> <p>④相談機能…男女共同参画に関する女性相談業務の実施</p> <p>3. 市民芸術文化振興業務</p> <p>①芸術文化への参加・参画の促進</p> <p>②芸術文化を担う人材の育成、顕彰</p> <p>③芸術文化施設の充実</p> <p>④伝統的芸術文化の伝承や活用</p> <p>⑤芸術文化による地域活性化</p> <p>⑥新たな協働による芸術文化の振興</p> | <p>1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務</p> <p>①ハートフルレクチャー3講座、86人受講。ふるさと発見講座、災害・防災関連事業、国際講座を開催。ITコラボレーター会との協働でパソコン講座(14講座各5回)開催。457人受講。</p> <p>②市民自主講座34講座は新型コロナウイルス感染予防のため中止。</p> <p>③にぎわい創出事業(34人参加)、ハートフルスクエアG情報誌の発行(10月)</p> <p>④市民活動ルームを運営(延べ2,156人利用)。生涯学習・ボランティア相談コーナーの運営(733件の相談、60件のボランティアコーディネート)。</p> <p>2. 男女共同参画推進業務</p> <p>①プラチナ世代応援セミナー講座など9事業開催、延べ434人受講。</p> <p>②「岐阜市女性センターNEWS」8号(3月)、ぎふし男女共同参画情報誌「織」18号(3月)の発行。</p> <p>③男女共同参画つながり創出事業など3事業開催、延べ191人受講。</p> <p>④電話・面接相談など3事業開催、延べ相談件数614件(電話相談:434件、面接相談:140件、大相談会:40件)。</p> <p>3. 市民芸術文化振興業務</p> <p>①岐阜市民文化祭(芸術祭、文芸祭)の開催。</p> <p>②岐阜市芸祭(一般の部、小・中学生の部)の開催。市芸術文化協会と連携し、岐阜子ども文化クラブに代わる特別展を開催。</p> <p>③文化会館を活用した岐阜市市民芸術祭の開催。</p> <p>④岐阜市芸術文化協会との連携による伝統芸術文化分野からの講師のリレートーク。創立30周年記念事業における邦楽、邦舞団体の出演。</p> <p>⑤岐阜市芸術文化奨励賞2名。</p> <p>⑥市芸術文化協会との連携によるリレートーク(3回)、広報誌の発行(11月、3月)。市民芸術文化・スポーツ基金文化事業助成2件。</p> |
| 施設管理 | <p>日常点検(保全)業務</p> <p>①施設管理</p> <p>②警備業務</p> <p>③清掃・受付</p> <p>④駐車場管理</p> <p>⑤ごみ収集</p> <p>⑥消防設備点検(自主点検)</p> <p>⑦不審者、危険物(自主点検)</p> <p>法定点検業務</p> <p>①消防設備点検(年2回)</p> <p>②空気環境測定(年6回)</p> <p>③飲料水水質検査(残留塩素測定)(週1回)</p> <p> " (16・13項目)(年2回)</p> <p> " (12項目)(年1回)</p> <p>④貯水槽清掃、消毒(年1回)</p> <p>⑤排水設備清掃(汚水槽含む)(年1回)</p> <p>⑥ネズミ・昆虫等防除(年2回)</p> <p>⑦自家用電気工作物保安管理(年6回)</p> <p>⑧昇降機保守点検(年1回)</p> <p>⑨自動車用エレベーター保守点検(年1回)</p> <p>⑩建築設備点検(年1回)</p> <p>⑪建築物点検(3年に1回)</p> <p>定期点検業務</p> <p>①昇降機保守点検(年12回)</p> <p>②自動車用エレベーター保守点検(年12回)</p> <p>③空調設備保守点検(年2回)</p> <p>④自動扉保守点検(年4回)</p> <p>⑤駅西駐車場サービス券機保守点検(年1回)</p> <p>⑥駐車場料金精算設備保守点検(年3回)</p> | <p>日常点検(保全)業務</p> <p>①良好</p> <p>②良好</p> <p>③良好</p> <p>④良好</p> <p>⑤良好</p> <p>⑥特記事項なし</p> <p>⑦特記事項なし</p> <p>法定点検業務</p> <p>①2/24に実施</p> <p>②11/18、1/20、3/17に実施</p> <p>③毎週水曜日に実施</p> <p> 1/26に実施</p> <p> 9/16に実施</p> <p>④1/26に実施</p> <p>⑤2/24に実施</p> <p>⑥3/5～26に実施</p> <p>⑦11/5、1/4、3/5に実施</p> <p>⑧12/22に実施</p> <p>⑨2/24に実施</p> <p>⑩2/1～3/31に実施</p> <p>⑪最終実施年度R元年度に実施</p> <p>定期点検業務</p> <p>①保全点検:10/27、1/26に実施</p> <p> リモート点検は毎月実施</p> <p>②10/27、11/24、12/22、1/26、2/24、3/30に実施</p> <p>③11/24に実施</p> <p>④12/22、3/30に実施</p> <p>⑤9月に実施済み</p> <p>⑥11/24、3/30に実施済</p> |
| 施設修繕 | <p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <p>①迅速な修繕の実施</p> <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p> | <p>①日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。</p> <p>②施設利用者への対応、予め危険個所のチェックなど、ノウハウを生かして適切に修繕・整備を行っている。</p> |
| 危機管理・法令遵守 | <p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p> | <p>①岐阜市個人情報保護条例、岐阜市個人情報保護条例施行規則及び(公財)岐阜市教育文化振興事業団個人情報保護規程により適切に実施している。</p> <p>②危機管理マニュアルを整備するとともに、事故防止対策の実施、防犯対策の実施、防火対象物点検報告特例認定を取得するなど行っている。</p> <p>③関係法令を遵守し、運営している。</p> |

●利用者評価

| | |
|--------------------------|--|
| <p>利用者アンケートの実施状況</p> | <p>実施期間：10/8～14、11/15～21、12/1～7、1/25～31、2/15～21、3/8～14 アンケート総数：232件</p> |
| <p>利用者アンケートの実施結果</p> | <p>○利用した部屋は 大研修室 4.8%、中研修室 7.8%、研修室50 8.1%、研修室30 10.4%、小研修室1 15.9%、小研修室2 12.9%、小研修室3 8.6%、小研修室4 8.2%、和室研修室1 4.3%、和室研修室2 6.0%、音楽スタジオ大 2.6%、音楽スタジオ小1 3.9%、音楽スタジオ小2 0%、クラフト室 5.6%、パソコンルーム 0.9%</p> <p>○スタッフの対応について 満足 70.4%、やや満足 11.3%、ふつう 18.3%、やや不満 0.0%、不満 0.0%</p> <p>○施設や設備の管理状況 満足 70.1%、やや満足 14.3%、ふつう 14.7%、やや不満 0.9%、不満 0.0%</p> <p>○全体的な満足度 満足 70.7%、やや満足 17.2%、ふつう 11.7%、やや不満 0.4%、不満 0.0%</p> <p>※アンケート回答者の割合</p> |
| <p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p> | <p>・机の天板のガタつきがひどい。(小研修室2) →ご不便をおかけし申し訳ございません。天板を固定するネジが緩んでいたため、ネジを締め直すことでガタつきを改善致しました。現在は通常通り利用いただけます。今後も何かお気づきの点がございましたら、スタッフまでお知らせください。</p> <p>・窓と扇風機なし。もって来てもらいました。(クラフト室) →クラフト室は窓が開かない形状となっておりますので、常設の換気扇の他、今年度はコロナ対策として、扇風機を設置し換気していただいています。扇風機が別の場所に移動しており、ご迷惑をおかけしました。今後は管理を徹底いたします。</p> <p>・スイッチのところがフワフワしている。(音楽スタジオ大) →電灯スイッチについてですが職員が点検し、スイッチとしての機能は問題なく利用できることを確認致しました。しかし、スイッチを壁に固定するための部品に不具合があり、設置が不安定な状態となっていたため修繕手配中です。コントローラーの操作に支障はございませんが、何かございましたら職員にお声掛けください。</p> <p>・ホールで交流会が開催されて、カラオケがあり、部屋に大きくひびきミーティングに支障があり、配慮をお願いしたい。音響があまりに影響がありました。(研修室30) →ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。現在、新型コロナウイルス感染予防策として、部屋の利用時にはドアの開放をお願いしており、交流サロンを含む、室外の音が聞こえやすい状況となっております。今後、新型コロナウイルス感染予防策を実施の期間につきましては、従来の利用可能時間を見直し、貸室の利用に差し障りがないよう制限や調整等を行ってまいります。</p> <p>・30分前に入室できると、準備ができてうれしいです。(クラフト室) →当施設の利用区分は、午前・午後・夜間で分かれており、午前は9時～12時、午後は13時～17時、夜間は17時30分～21時となっております。貸出時間の合間には清掃等を行っておりますので、現状よりも早い時間での鍵の貸し出しはできかねます。ご理解のほどよろしくお願いたします。</p> <p>・仕方がないことですが、車両音が気になります。(中研修室) →ご利用ありがとうございます。 当センターはJRの高架下に立地の建物内にあるため、室内でも電車の走行音の影響があります。走行音については立地の性質上、防ぐことは難しく、すぐに対応することはできかねますが、このようなご意見があったことは市へ報告させていただきます。</p> <p>・ブラインドの損傷がひどくなっていました。(小研修室4) →いつもご利用ありがとうございます。 小研修室のブラインドにつきましては修繕を予定しており修繕日を調整中です。修繕が完了するまでの期間で部屋をご利用のお客様は、部屋に備付けのカーテンをご利用ください。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いたします。</p> <p>・現在半数での利用と制限があるので、イスを半数に減らして頂けると助かります。(小研修室2) →当センターをご利用いただきありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の予防対策の一つとして、利用人数の制限をお願いしておりましたが、3月7日以降は一部の活動(大声を発する活動等)を除く利用について、利用人数の上限を「各貸室の定員の100%」とさせていただきます。条件緩和措置の詳細については「新型コロナウイルス感染症対策実施チェックシート」をご確認いただくか、スタッフまでお尋ねください。</p> <p>・流れ作業で、あまり説明がない。(クラフト室) →ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。利用者の皆様に心地よく施設を利用いただけるよう、今後は一層、丁寧な対応となるよう心がけて参ります。</p> <p>・クラフト室なので、のりなどのよごれが目立つ。(クラフト室) →お知らせくださりありがとうございます。貸室の清掃については、当館の清掃スタッフが利用の合間をみて清掃を実施しております。また、利用者の方には退室時に部屋を原状復帰いただくようお願いしておりますが、大きな破損や汚れなどにお気づきの際はその旨をスタッフに申し付けください。</p> <p>・使用者の顔がわかっていてもきちんとカードの提示をチェックしている。(音楽スタジオ大) →いつもご利用いただきありがとうございます。音楽スタジオをご利用される方へは、利用登録(年度毎)をお願いし、利用時に登録カードを提示していただいています。カードの提示は利用回数の多少にかかわらず、全ての方をお願いしておりますので、今後もご協力いただきますようお願いいたします。</p> <p>・部屋に空きがあれば、月4回でも借りられることが分かり、助かっています。(小研修室3) →いつもご利用ありがとうございます。月の利用は1団体につき3回までですが、利用希望日から1週間を切った時点で、空きがあれば4回目以降も予約いただけます。4回目以降の予約は、窓口での対応となりますので、手続きは窓口へお越しください。なお、空き状況については電話・ホームページでも案内致します。今後もお気軽にご利用ください。</p> |

●指定管理者の選定基準に基づく評価

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | |
|------------|---|--|--|-------|-----|-------|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 |
| 公平性 透明性 | 住民の平等利用が確保されること | 岐阜市生涯学習／女性センターの運営上の基本方針 | ・所管の各課と連携を図りながら、岐阜市の生涯学習推進及び男女共同参画推進の拠点施設として、岐阜市の施策に沿った運営を行っているか | S | S | S |
| | | 平等利用を確保するための体制、モニタリングなど | ・平等利用を確保するための業務を行っているか ・チェック機能(アンケート)等を実施しているか | A | A | A |
| | | 情報公開、広報の方策 | ・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌、チラシやホームページで広報されているか | A | A | A |
| | 区分評価 | | | | | S |
| 効果性 | 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること | 生涯学習推進業務を行っていく上での方針と主な事業計画 | ・岐阜市の施策に沿って、現代的課題に関する講座等の学習機会の提供、啓発イベントの実施、学習情報の収集・提供、学習相談等の業務を行っているか | S | S | S |
| | | 男女共同参画業務を行っていく上での方針と主な事業計画 | ・岐阜市の施策に沿って、男女共同参画に関する講座等の学習機会の提供、情報の収集・提供、女性相談の実施、男女共同参画を推進する市民活動団体・グループとの交流・連携などの事業を行っているか | S | S | S |
| | | ボランティア等の市民活動の支援業務を行っていく上での方針と主な事業計画 | ・岐阜市の施策に沿って、ボランティア養成講座の実施、啓発イベントの実施、ボランティアや市民活動団体の交流、ボランティア相談業務等の事業を行っているか | S | S | S |
| | | 市民芸術文化振興業務を行っていく上での方針と主な事業計画 | ・岐阜市の施策に沿って、岐阜市民文化祭の開催、文化助成事業、文化団体等の交流・支援等の事業を行っているか | S | S | S |
| | | 貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画 | ・生涯学習、男女共同参画、文化芸術活動の場として提供されているか | A | A | A |
| | | 生涯学習センターとして既存業務の改善、工夫又は、新規の魅力的な提案の有無、内容 | ・生涯学習センターの業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか | A | A | A |
| | | 女性センターとして既存業務の改善、工夫又は、新規の魅力的な提案の有無、内容 | ・女性センターの業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか | S | S | S |
| | | 利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など | ・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか | S | A | A |
| | | 利用促進、利用者増の方策 | ・利用者を増やすための方策を考えているか | A | A | A |
| | | 施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置 | ・接遇等の職員研修が実施されているか ・適正な人材を配置しているか | S | S | S |
| 区分評価 | | | | | S | |
| 効率性 | 事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること | 管理経費削減の具体的方策 | ・収支予算と実績とは大きくかい離していないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか | A | A | A |
| | | スタッフ配置の妥当性 | ・各係の職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか | A | A | A |
| 区分評価 | | | | | A | |
| 安定性 安全性 | 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること | 組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など | ・より良いサービスを提供するために職員が勤務しやすい職場環境ができていないか ・事業を実施するために必要な資格や知識・経験を有する職員を配置しているか。 | S | S | S |
| | | リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど) | ・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができていないか ・また、個人情報保護等法令順守は適切に行われているか | S | S | S |
| | | 施設管理業務を行っていく上での方針と具体策 | ・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。 | A | A | A |
| | | その他指定管理者の提案によるもの | ・常に市民協働推進部と情報交換しながら、市の施策にあった事業が展開しているか | S | S | S |
| 区分評価 | | | | | S | |
| 貢献性 | 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること | 地元での社会活動の参加及び地元への貢献に関すること | ・定期的に施設周辺の清掃を実施しているか ・周辺自治会と連携して、地元のまちづくり活動に協力しているか | S | S | S |
| | | その他指定管理者の提案によるもの | ・長良川大学へ協力しているか ・ハートフルスクエアG内の他施設と協力して、駅周辺の賑わいの創出に努めているか | A | A | A |
| | 区分評価 | | | | | S |

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み
に対する評価

新型コロナウイルス感染症対策

- ・市の新型コロナウイルス対応方針が、感染状況に応じて改訂される中、その都度、**施設の利用について所管課と協議し、迅速に利用の制限(緩和を含む)や利用者チェックシート等の改訂**を行った。また、利用者に対して、電話やホームページ等で改定内容を周知し理解を図った。
- ・1月10日に発出された**緊急事態宣言を受けて、夜間利用の予約団体すべてに電話連絡を行い、午後8時までの利用時間短縮について理解**を図った。また、緊急事態宣言を受けて、利用を自粛した団体に対して、**キャンセルに関わる手続きや料金について、利用者負担や不利益が生じないよう、市の指示を仰ぎながら柔軟に対応**した。
- ・上半期に実施した新型コロナウイルス感染予防対策を引き続き以下のとおり実施した。
 - ① 厚労省が作成した「3密」回避と「手洗い」のポスターや、岐阜市長が発出した「コロナ社会を生き抜くための皆様へのお願い」等を館内に掲示し、新型コロナウイルス感染防止に向け、利用者へ協力を呼び掛けた。また、受付等人が並ぶ位置や、エレベーターに乗る位置を地面に表示し、人と人の距離を確保するよう努めた。
 - ② 手摺やドアノブ、窓口カウンター、トイレの便座等を定期的にアルコールあるいは次亜塩素系の消毒液で消毒した。
 - ③ 総合受付や生涯学習・ボランティア相談コーナー等、窓口全てに飛沫防止板や飛沫防止シートを設置した。駐車場窓口では、駐車券の受け渡し時に手袋を着用して対応を行った。
 - ④ 館内の出入口4カ所に手指消毒用アルコールを設置した。また、出入口のドアを常時開放して換気を実施した。さらに、廊下等の換気設備を定期的に稼働するなど空気の入替えを徹底した。
 - ⑤ 市が作成した「新型コロナウイルス感染症対策実施チェックシート」を基に、**施設に応じた独自のチェックシートを作成し、利用者へ周知徹底**を図った。
 - ⑥ 貸室においては、既設の換気扇以外に、各部屋に工場扇(サーキュレーター)を設置し、換気の徹底を利用者にお願いした。
 - ⑦ 貸室や市民活動ルームの利用団体には、**手指消毒用と物品消毒用の2種類のアルコールを提供するとともに、消毒に必要な「ペーパータオル」「ビニール手袋」「チャック付きポリ袋(廃棄用)」がセットとなった「消毒セット」を提供し、確実な消毒の実施**をお願いした。
 - ⑧ 車いすの貸出しや印刷コーナーの利用では、利用前・利用後のアルコール消毒を職員が行い、利用者の安全を図った。
 - ⑨ 日直が毎朝、各職員の体調とマスク着用の有無を確認し、「職員感染予防対策実施確認票」に記入することで、感染拡大防止及び利用者の安全確保に努めた。
 - ⑩ 「新型コロナウイルス感染症対策実施チェックシート」を漏れなく回収することで、着実な履行確認と、感染者が発生した際の対応に備えた。
 - ⑪ 感染防止対策を実施している証として、岐阜市が配布する「withコロナステッカー」と岐阜県が配布する「新型コロナ対策実施店舗向けステッカー」をそれぞれ入口に貼付し、利用者の安心につなげた。
 - ⑫ 接触確認アプリ「COCOA」や岐阜県の「感染警戒QRシステム」の活用を呼び掛け、入口に案内を掲示した。
- ・上記の他に、下半期では**新規の対策を下記のとおり実施**した。
 - ① 定期的に(1時間に1回)職員が館内を巡回し、マスクの着用や換気等の有無を確認。必要に応じて助言や指導を行い、新型コロナウイルス感染予防対策の着実な実施に繋げた。
 - ② 利用者が会場で検温を実施する際、負担を減らす為に、**非接触型体温計を貸し出すこととした**。
 - ③ 職員同士の感染防止の為、事務室の机に飛沫防止板を設置した。
 - ④ 換気対策として、大研修室に空気清浄機2台を設置した。また、**CO2濃度計を購入し、利用者に貸し出すことで、換気のタイミングを判断する材料を提供した**。
 - ⑤ 11月19日に職員の1人が新型コロナウイルスに感染していることが判明したが、市や保健所の指示を仰ぎながら適切に対応することで、翌日20日には施設を通常開所することができた。
 - ⑥ 生涯学習・社会教育関連施設職員のための研修講座「その時どうした? コロナ編」を開催し、施設の職員がコロナウイルスに感染した時、どういった対応が必要か、実際の対応を通して得た情報を参加者と共有した。慌てることなく淡々と対応することがコロナハラスメントの防止にも繋がることを伝えることができた。

生涯学習センター

- ・指定管理仕様書・事業計画書及び「**第3次岐阜市生涯学習基本計画**」「**岐阜市文化芸術指針**」に基づき、所管課との連携を密にし、指示を仰ぎながら、安全かつ効率的な施設管理と事業展開を行った。

生涯学習係

- ・障がいの有無に関わらず、同じ環境で受講していただけるよう、**岐阜市障がい福祉課やぎふ難聴者協会等と協力し、パソコン要約筆記や手話通訳者などに対応**できる体制を整えた。
- ・コロナ禍において**新たに求められる生活様式や課題**に関わる講座を企画・実施した。また、コロナの影響により開催を見合わせていた講座等においても、受講者が**安全・安心に参加できる環境を整え実施**した。
 - ① 生涯学習によるまちづくり人材養成事業「文化・芸術の灯は消さない」では、**コロナ禍を乗り越え、活動を再開・継続するための意味**をともに考えた。
 - ② 生涯学習によるまちづくり人材養成事業「認知症やうつにならない生活術～コロナ禍の脳健康法～」では、市民から寄せられた**社会的孤立や不安の声に応え、すぐに実践できる方法を提供**した。

今期の取組み
に対する評価

- ③ ボランティア講座「コロナ社会での“より良いコミュニケーション”の取り方」では、ろう者である講師から**豊かな表情や気持ちをこめたジェスチャー**を学び、発信力を高める方法を提供した。講師の手話を、手話通訳士が口話し、**パソコン要約筆記も活用し、障がいの有無に関わらず受講できる取り組み**をした。
- ④ 生涯学習・社会教育関連施設職員のための研修講座「その時どうした？コロナ編」では、ハートフルスクエアGで令和2年11月に発生した職員が感染した際の対応事例を紹介し、関連施設が安全な運営をするための情報を提供した。
- ⑤ ハートフルレクチャー「大人のがん教育へ頼る勇氣、頼られる準備」は、**非常事態宣言下の講座**だったため、東京と当館を**オンラインで繋いで実施**した。
- ⑥ パソコン講座(岐阜ITコラボレーター会との協働事業)は、コロナ禍を受けて上半期は中止していたが、下半期では**定員や回数を減らすなど感染症対策を整え実施**した。

・ 現代的課題を中心に**新たな発見や学びの意欲**につながるような講座を企画・実施した。

- ① ハートフルレクチャー「深刻化する中高年のひきこもり、8050問題の深層」では、**経済的困窮や社会的孤立に陥る背景や当事者への向き合い方**を提供した。
- ② ハートフルレクチャー「がんばらない介護～心が軽くなるヒント～」では、**心身の限界まで追い詰められないための介護に関わる情報**を提供した。
- ③ ふるさと発見講座「芭蕉新八景in岐阜」では、**松尾芭蕉と岐阜市の関係を地図上でたどりながら岐阜の魅力**を再発見した。
- ④ 災害・防災関連事業「大規模災害からの生活再建を学ぶ」では、これまで同事業で取り上げてこなかった被災後にどのようにして日常を取り戻していくのかという視点で講座を企画・実施した。
- ⑤ 各種団体との連携講座「カラダは食べた物からできている」では、株式会社明治 中部支社と連携し、企業が蓄積してきたノウハウを市民に提供した。
- ⑥ **中高生のボランティア講座**「SDGsを通じて身近なボランティアを考える」では、**市民活動団体5団体と協力**し、高中生にボランティア活動をはじめのきっかけを提供した。

・ にぎわい創出事業「おいでよ交流サロン 市民芸術祭・邦舞の部 PRイベント 日本舞踊子ども教室発表会」「展示:まなバンク 団体活動紹介(2回)」を実施し、市内における市民活動を紹介した。

・ 生涯学習・ボランティア相談コーナーでは、新型コロナウイルスの影響を受け、昨年度下半期と比べ、相談件数79.4%(525→417)、コーディネート件数36.1%(94→34)に減少した。

文化振興係

・ 市民芸術祭演劇の部では市の方針等に基づき**独自のガイドラインを作成**。感染症対策への**万全な取り組み**の下、岐阜市内で活躍する2劇団により、大小2会場で延べ12ステージの公演を行った。今年度は**公演のオンライン上での動画配信**も行い(視聴数73名)、コロナ禍で来場を控える方や、遠隔地に在住する方にも演劇を楽しんでいただける事業となった。

・ 文芸祭では、**一般の部・小中学生の部が共に**、昨年度と比べて**応募人数、応募点数共に増加**した。コロナ禍を受け、例年開催している表彰式・作品講演会は中止としたが、優秀作品の展示と上位3賞受賞者への授与式を行った。

・ 令和2年度の美術展覧会は、展覧会を開催せず令和3年度に延期開催することとした。**令和3年度の安全・円滑な開催**と、2年ぶりの開催に向けた**広報計画や企画事業について協議**を重ねた。協議結果に関しては、令和3年度の実行委員会が最終案を審議し承認後、実施を予定している。

・ 岐阜市芸術文化協会事務局と連携して、**協会創立30周年記念事業 朗読劇「道三のみた夢」**を開催した。新型コロナウイルス感染症による**緊急事態宣言下**での開催となったが、事前準備による円滑な運営や万全な感染症対策により、**無事公演を終えることができた**。本事業では、365名が来場し、朗読・洋楽・洋舞・邦楽・邦舞と**多様な文化芸術に触れる機会**を提供することができた。

<施設管理>

・ **利用者アンケートや直接伺った要望を基に施設設備の充実を図った。**

- ① 暖房便座への改修
1階から3階までの洋式便所をウォームレット(暖房便座)に改修
- ② インターネット環境の充実
大研修室・中研修室・研修室50にWi-Fiアンテナを設置
研修室30・小研修室1～4に有線LANを設置
- ③ 大研修室プロジェクター取替
光度の高いプロジェクターを購入
- ④ 展示備品の充実
展示用ボード9台購入
- ⑤ 音楽スタジオ大の充実
アップライトピアノハンマー及び鍵盤ブッシンググロス取替・マルチボックスの購入

・ **経年劣化による汚れや傷んだ箇所の大規模修繕**

2階女子トイレ床シート貼替、1階・2階天井染み塗装、センターモール壁面化粧修繕、駐車場区画線修繕
音楽スタジオ(大)壁修繕、建物南側アーチ部内側塗装、3階駐車場天井修繕、1階東階段陥没修繕
キュービックギャラリー床面修繕、キュービックギャラリー壁面塗装、1階女子トイレ床修繕

・ **電灯のLED化**

体育ルーム不良電灯のLED化、2階共用通路LED化、2階事務所入口前展示コーナーのLED化

・ 事故防止対策として、定期点検の他、日常的に施設・設備の点検を行い、**危険箇所や要修繕箇所の早期発見と、迅速な対応を実施した。**

- ① ロスナイフィルター交換、ロスナイ(Na.1)ダンパーモーター取替、210系統空調室内機不良部品取替
コロナウイルス対策として、館内の空調・換気設備の不良箇所を修繕した。
- ② 消防設備修繕(R型煙感知器取替、泡消火設備表示プレート)
消防設備点検で指摘を受けた不良箇所において早急に修繕を実施した。

今期の取組み
に対する評価

- ③ 音声誘導装置故障修理(1F南)
日常点検により、視覚障害者用音声誘導装置の故障を発見し、速やかな修理、利用者の安全確保に努めた。

- ・ **防犯対策として**、防犯カメラでの監視や警備員の巡回に加え、職員が日常的に館内を巡回した。また、**不審者情報等をハートフルスクエアG全体で共有し、連携して利用者の安全確保に努めた。**
- ・ **新型コロナウイルス感染症予防対策として換気の徹底**を図った。冬季において、常に換気することで館内の温度が下がしたが、暖房の設定温度を上げ、温度調整を行った。
- ・ 危機管理の上で、夜勤では不審者対応として必ず男性職員を配置した。また、日勤でも副所長以上の職員を必ず1人は配置し緊急事態に備えた。
- ・ SNSの活用
Instagramを活用し、若年層を含めた広い世代へ主催事業等の情報提供を行い、施設の認知度向上を図った。

<リスク対応>

- ・ 個人情報保護・情報セキュリティ研修を受け、個人情報保護担当者を配置し、情報漏えいや不適切な情報発信が起きないよう個人情報管理の徹底を図った。
- ・ 暴力団対策法に基づく不当要求防止責任者選任事務所の表示を受付に掲げ、反社会勢力に対しての姿勢を示した。
- ・ 非常時に備え、各職員が適切に行動できるよう図書館や消費生活センターなどの各施設と連携し、緊急地震速報対応の避難訓練(1月)を実施した。また、**防災士/防災リーダーの資格を取得した職員2名を中心に**、緊急時、災害時の対応についてマニュアルを基に共通理解を図った。**消防設備の適切な管理や消防避難訓練等により引き続き消防特例認定を受けることができた。**
- ・ 今年度はコロナウイルスにより普通救急救命講習が実施されなかったが、AEDの適確な使用方法について、AED搬入業者から指導を受けた。また、当センターは**“応急手当協力事業所”**登録施設として、施設内のみならず、駅周辺での急病人や負傷者の応急手当、救急隊到着までの応急措置を行っている。
- ・ 利用者および職員に新型コロナウイルス感染の疑いが生じた際、的確に対応できるよう、新型コロナウイルス感染症対応マニュアルを作成した。
- ・ JR岐阜駅に隣接する施設として、災害時に帰宅困難者を受入れることを想定し、職員に「帰宅困難者対応マニュアル」の周知を図った。

<受入れ事業>

- ・ コロナ禍でも利用いただける利用者に対して、安全・安心な環境を提供すること、また、施設として用意できるものは用意することを基本に受入れを行った。同時に、感染予防対策の実施について、利用者へ周知徹底を図った。
- ・ 施設の**平等利用を確保**するため、毎月1日に施設利用の抽選会を実施した。また、予約システムへの登録を窓口・電話等で積極的に案内した。抽選会場は密にならないよう大研修室とし、会場入り口では検温や消毒を行い、感染予防対策の本本となるよう心掛けた。

<その他>

- ・ 快適な公共空間を提供するため**アダプトプログラムに参加**し、ハートフルスクエアG全体で施設周辺の美化に努めた。
- ・ 地域貢献事業として、10月18日のFC岐阜 岐阜市ホームタウンデーに合わせて、会場でブースを出展し、FC岐阜応援バッチ作りを行った。参加者は約300人と非常に賑わった。
- ・ 新型コロナウイルス対策を講じた上で、利用しない場所の消灯や空調の調整により、**極力無駄を省きながら経費削減を図った。**
- ・ **事業団が実施する研修会に積極的に参加**し、職員のスキルアップを行った。
ワーク・ライフ・バランス研修、女性活躍推進研修、認知症サポーター養成講座、車いす体験・高齢者疑似体験研修、人権研修
- ・ 生涯学習・ボランティア相談コーナーにおいて多様化する相談内容に対応するため、「ボランティアコーディネーション力3級」1人、「生涯学習コーディネーター」2人の資格を取得するとともに、「防災ボランティア研修～多文化防災～」 「インクルーシブボランティア研修」「やさしい日本語研修」に参加した。
- ・ **岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業の継続**
優秀な人材の確保と職員の働く意欲を向上させるため、家庭と仕事の両立支援や女性の活躍推進に向けた取り組みを通して、職員が働きやすい環境を整備し、良質な市民サービスの提供につなげた。
- ・ **基準適合一般事業主(くるみん)の認定**
国が定める次世代育成支援対策推進法に基づき、事業団で行動計画(女性の育児休業取得率80%以上、育児休業等諸制度に関する研修会の実施、年次有給休暇取得の推進)を策定、その目標が達成されたことにより、厚生労働大臣より「くるみん認定」を受けることができた。
- ・ **ぎふし共育・女性の活躍企業の認定**
年次有給休暇取得率50%以上の維持、育児休業後の職員復帰率100%など、岐阜市が定める認定要件を満たしたことから、「ぎふし共育・女性の活躍企業」の認定を受けることができた。
- ・ **岐阜市男女共同参画優良事業者の表彰**
各種休暇制度の拡大や育児休業・育児休業支援、女性の活躍推進に向けた取組み等、男女共同参画推進に向けた取組みを積極的に行い、岐阜市よりその推進に顕著な功績があったと認められたことから、「岐阜市男女共同参画優良事業者」の表彰を受けた。

| | |
|--------------------------|--|
| <p>今期の取組み に対する評価</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国各地の指定管理者との災害応援協定の締結 大規模災害発生時、相互扶助として、必要に応じ人員の派遣や物資の提供等を行うことを定めた災害応援協定を締結した。これにより協定に参画した全国各地の団体から、応援を受けられる体制を構築するとともに、事業団でも被災地への応援体制を整えた。 <p>女性センター</p> <p>指定管理仕様書・事業計画書及び「第3次岐阜市男女共同参画基本計画」に基づき事業を企画・実施。必要に応じて所管課と協議を行いながら、岐阜市における男女共同参画社会の啓発・推進に努めた。</p> <p><実施事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画週間事業において、「これからのAI時代をどうに生き抜くか」をテーマとし、男女共同参画社会や女性の新たな分野への社会進出について考える機会を提供した。また、対面の講演を中止し、動画配信と動画上映会を実施した。上映会終了後、オンラインで講師と繋ぎ質問会を行い、後日、回答をホームページにも掲載した。 ・ 「ぎふし男女共同参画情報紙『織』」では、更なる男女共同参画啓発の裾野を広げるため、岐阜市立女子短期大学の学生を編集委員に加え企画編集した。学生向けアンケートをweb化することで多くの意見を集めることができた。また、アンケート結果を『織』に掲載し、若年層に男女共同参画について深く考える機会を提供した。 ・ 心とからだ・性の健康関連講座では、人種や差別を題材とした、アメリカのマイノリティ作家の自伝や戯曲を読み解くことで、心のつながりを大切に誰もが自分らしく生きられる社会にしていこうことの重要性を考える機会を提供した。 ・ 岐阜市とソフトバンク株式会社との連携協定の一環で、ハートフルフェスタ2021にて市内の親子を対象とした「はじめてのタブレット講座」を開催。親子で楽しく過ごす時間を提供した。父親の参加も多くみられ、市内におけるワーク・ライフ・バランス推進の一助となった。 ・ 女性の生き方・働き方大相談会を、感染防止対策を徹底し開催。面接相談に加え、相談者の希望に応じて電話相談も導入し、個々のニーズに配慮した。 ・ 朝日大学学生向けのお出かけお迎え！男女共同参画出張セミナーは、オンラインで実施した。男女共同参画社会の実現を阻む社会の問題点を提示し、一人ひとりが認め合い、誰もが尊重され多様性のある社会を形成をすることの大切さや男女共同参画の必要性を伝えた。 ・ 岐阜市と中部学院大学連携協定の一環で、「男性の介護」をテーマとした講座を開催。男性の家庭参画への理解促進と意識改革に着目することで、ワーク・ライフ・バランス推進を図った。男性の受講者は2/3を占め、男女共同参画の推進を図るという目的に沿った講座となった。満足度は、91%と高い評価を得た。 ・ 「国際女性デー」に関連づけて「コロナ禍を生きる！～何が変わった？何ができる？今こそつながる～」を実施。女性に関する歴史的背景を振り返るとともに、新しい女性の生き方やジェンダーについて学ぶ機会を提供した。 ・ 各種講座において、受講者の希望に応じパソコン要約筆記を実施した。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長年セミナー受講者と企画編集した「ぎふし男女共同参画情報紙『織』」が、全国女性会館協議会主催 第14回事業企画大賞にて「特別賞」を受賞した。市民目線の情報発信、内容、体裁で、読みやすい情報紙であることが高く評価された。 ・ ワーク・ライフ・バランスの日とDV防止週間に合わせて、図書館分館と協働で関連図書の展示を行い、図書を活用とした啓発に取り組んだ。 ・ 岐阜市主催の市内優良事業者と再就職を希望する女性のマッチング事業への参加促進と周知に協力した。女性の活躍応援セミナー等の受講者に対して直接参加を呼び掛けたことで、より多くの受講者が参加し、企業とのつながりを深めることができた。 ・ 岐阜市と十六銀行との連携協定に基づき行われた、「十六銀行ガラスの靴プロジェクト」への参加促進と周知に協力した。企業が求める女性の能力と女性の活躍スキルUPアカデミー受講者の特技や資格をマッチングさせ、岐阜市における女性の活躍推進を図った。 |
| | <p>前回までの意見の 取り組み状況</p> |

| | |
|---------------|--|
| <p>今後の取組み</p> | <p>生涯学習センター</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習拠点施設として「生涯学習によるまちづくり」と「生涯活躍社会」の構築を目指し、職員全員が引き続き共通理解のもとで、施設運営及び事業実施に取り組む。 生涯学習拠点施設として「個人の需要を充足する生涯学習講座」と「現代的課題・地域課題に対応する生涯学習講座」をバランスよく企画し、事業の充実を図る。 新型コロナウイルスの影響で、人と人、人と社会が分断され、生涯学習センターが育んできた“つながり”が奪われることがないよう、「3密を避けた上で集まる方法の提案」「ICTを利用した活動提案」「活動再建情報の提供」など、時代に合わせた事業を展開する。 市民芸術祭の各部門において、これまで尽力いただいた委員が退任される過渡期になりつつある。部会において新たな委員を推薦いただくとともに、ジャンルにとらわれない委員の参加や各部門の事業の見直しを含めて検討し、市民に資する芸術祭にしてゆく。 岐阜市芸術文化奨励賞は今年度25回目を迎えた。令和3年度、25周年を記念して、加藤栄三・東一記念美術館との共催により、記念展の開催を予定している。美術・芸術・文芸など幅広い受賞者の中から、近年の受賞者の活動や作品を展示することで、岐阜から発信する芸術家を紹介し、岐阜市の文化・芸術の振興を図る。 |
| | <p>女性センター</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画拠点施設として、「第3次岐阜市男女共同参画基本計画」に則り、男女共同参画社会の実現を目指した講座の充実を図る。 心とからだ性の健康関連講座において、コロナ禍で若年層による性問題の増加を受けて、性教育に関する学習機会を提供する。 男女共同参画週間事業において、日本のアニメキャラクターの描き方の変貌に着目し、性別にかかわらず自分らしい生き方について学ぶ機会を提供する。 男女共同参画つながり創出事業において、令和2年度の「女性の活躍スキルUPアカデミー」の受講者に対し、起業に向けて特技や能力を生かした自主的な活動を支援し、自立に繋げていく。 男女共同参画つながり創出事業において、ハートフルネットぎふ会員団体と共催し、更なる男女共同参画社会の実現に向けて裾野を広げていく。 ハートフルネットぎふ合同企画において、団体と市民の意見交流を通してジェンダー平等な社会の実現を目指す機会を提供する。また、コロナ禍において確実に開催できるよう、オンライン会議システムを導入し実施する。 |

●所管課の意見

| | |
|------------------------|--|
| <p>生涯学習センター</p> | <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策については、施設の利用時間の短縮や緩和など、感染状況に応じた切り替えが柔軟にできている。また、講座についても定員や回数の見直しやオンライン開催など、コロナ禍に対応した実施方法がとられている。 コロナ禍で活動の場を失っている市民活動団体やボランティアに対して、情報提供やスキルアップを勧めるなど、市民活動団体やボランティアのモチベーションの維持を図るとともに、コロナ明けを見据えた対応がとれている。 芸術祭では、コロナ禍で来場を控える方や遠隔地に在住する方でも鑑賞できるよう、オンライン上での動画配信を行い、コロナ禍でも対象を限定することなく、文化芸術の機会を提供するよう努めた点を評価する。岐阜市芸術文化協会創立30周年事業については、感染状況や社会情勢の変化に合わせて、事務局と連携し、朗読、洋楽、洋舞、邦楽、邦舞と多様な分野をうまくまとめあげていた。新型コロナウイルスの影響が長期化する中、延期開催となっている美術展覧会をはじめ、今後の芸術祭、文芸祭の開催について、関係団体と連携し、より充実した内容になることを期待する。 利用者アンケートを毎月実施しており、アンケートに基づいて、利用者の安全を第一に考え、施設修繕、改修を行っており、評価できる。 施設の日常点検及び定期点検をしっかりと行っており、利用者の安全性やサービス向上のために努めている。 |
| <p>女性センター</p> | <ul style="list-style-type: none"> 学習機能である各種セミナー等については、対面の場合には開催方法の工夫をし、また、オンラインでセミナーを開催する等十分な感染対策を行い、岐阜市男女共同参画基本計画に則した事業を展開されたことは大変評価できる。 新型コロナウイルスの影響から女性を取り巻く環境は日々変化中、男女共同参画推進拠点施設としての役割を十分に発揮するため、自宅にいてもいつでも学べるよう「女性センターYouTubeチャンネル」での情報の発信に積極的に取り組まれていることも大変評価できる。 センター主催事業以外の事業にも積極的に参加、協力する等、包括的に男女共同参画を推進するため関係団体等との連携を意識した取り組みも評価できる。 新型コロナウイルスの影響が長期化する中、女性が抱える不安、問題も多様で複雑化することが想定されることから、センターを訪れる方々に寄り添った支援ができるよう、関係団体とより強固な連携をとり、支援体制の構築を期待する。 |

●指定管理者評価委員会の意見

| | |
|-----------------------------|--|
| <p>指定管理者評価委員会の意見</p> | <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の対応で大変なことも多かったが、様々なことを見直す良い機会になったと思う。特に、聴覚障がい者の方にとっては、マスクをしていることは、コミュニケーションを取る上で非常に不便である。「障がいの有無にかかわらず、同じ環境で受講していただけるよう、岐阜市障がい福祉課やぎふ難聴者協会と協力し、パソコン要約筆記や手話通訳者などに対応できる体制を整えた」ということは、これまででも取り組んでいたかもしれないが、その体制が充実したことを評価したい。 今後、生涯学習の充実のためには、今は、コロナ終息後につなぐ期間とし、施設の利用もさることながら、オンラインを積極的に活用して、目に見えないリーダーを獲得していくという方向性を大事にすると良い。 講座だけでなく、美術展もネットでライブ配信するということが、アーカイブの配信も考えると良い。アーカイブになれば、市民の文化度がさらに上がると思われるし、障がい者の方も参加しやすくなる。 男性の介護をテーマにした講座や、コロナ関係のもの等、講座のセレクトが時代のニーズをよくとらえており、情報収集の努力によるものと評価したい。 |
|-----------------------------|--|